

# JAしまねびより 8

2018

August Vol.29

特集 島根のいいもの再発見!! 「斐川町 タマネギ」 斐川地区本部

来月の  
外勤日は

9月15日(土)



斐川平野  
収穫と築地松



島根には誇れる農産品がたーっくさん！  
**島根のいいもの再発見!!**  
 直撃・生産者インタビュー！

東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！

## 【斐川町 タマネギ】

8月は、斐川地区本部。出雲市斐川町で、タマネギの生産に取り組む、常松種苗(株)の常松信光社長にお話をお伺いしてきました。



お話を伺った常松信光社長

タマネギの生産をはじめたどのくらいになりますか？

先代の父親の時代からタマネギを栽培しています。平成23年に法人化し、種苗事業とタマネギ栽培を中心に農業を営んでいます。私自身は会社勤めを経て、農業に携わって15年になります。苗部会の一員としてタマネギをはじめトマトやスイカ、ナスビ、キュウリなどの種苗事業を行なっていく中で、おかげさまで、部会員として苗の品質は高い評価を頂いています。斐川町管内では、盛んにタマネギが栽培されていましたが、近年は生産者が減少、出荷量も減りつつあります。そうした中で、タマネギの生産を徐々に



簸川平野に広がるタマネギの圃場。

拡大、現在は3・8ヘクタールの面積で栽培しています。

年間の栽培(事業)スケジュールはどのようなものですか？

種苗店から苗部会に注文を受け、ナスビやキュウリ、トマトなどの苗を4月頃まで作り、5月をめどに出荷します。タマネギは9月に種を播いて10〜11月に苗を販売。自社での栽培は11月初旬に定植し、年が明けた5月下旬頃から6月にかけて、葉が倒れ始めたら収穫の合図、土から抜いていきます。その後7月に入ると、タマネギ苗を作るための土壌消毒など、管理を行い、一年を通して、なるべく効率よく



今年のタマネギは出来が良く、収穫量もいつも以上！

作業するよう心掛けています。

## タマネギの栽培で感じる 事や、大変なことなどお りますか？

露地の色々な野菜と同じだ  
と思います。天候や病気には  
細心の注意を払っています。  
特にべト病が厄介で、病  
気が蔓延しないように管理を  
徹底しています。また今年の  
2月、急激に冷え込んだ影響  
で早生（わせ）品種のタマネ  
ギの生育が遅れました。毎年、  
色々なケースが出現し、試行  
錯誤しています。自分のイ  
メージ通りにはいかず何が正  
解か、さっぱりわからない事  
も多々あります。ただ、失敗  
を糧に、困難に立ち向かって



出荷作業は機械選別を導入し、効率があ  
がったとはいえ、細々とした手作業や人の  
目がもちろん重要で、一番手のかかる作業。



余分な茎と根を切り落とす作業は、タマネギ  
を長持ちさせるためにも、とても大事。

いく事が農業の面白みでもあ  
ると感じています。去年は初  
めて、モチ米を栽培している  
圃場約1ヘクタールの裏作と  
してタマネギを定植し、無事、  
収穫することができました。

タマネギの出荷には、選別  
機を使いSから2Lサイズに  
分別して出荷します。作業量  
が多く、収穫したタマネギの  
先端、余分な茎部分と根を、  
ハサミを使い1個1個手作業  
で切ります。みかんの選別機  
を応用した穴にタマネギを通  
して大きさを選別。この一連  
の作業をパート従業員7〜8  
人で行っています。適度な大  
きさや長さになった苗を品種  
ごとに100本単位、ワラで  
結んで出荷します。多い時で  
20万本位出荷します。すべて  
手作業なので、労力をとても  
要します。

## タマネギは大小あります が、大きさによって味の 違いなどあるのですか？

大きさによる味の違いは特  
にないと思います。多くのご  
家庭でタマネギは身近な野菜  
で、色々な食べ方があると思  
いますが、焼く・煮込むこと  
で、タマネギ本来の美味しさ  
を楽しむことができます。大  
きさによっての味の違いは大  
差ないものの、早生（わせ）  
のタマネギは一般的に甘みが  
あり、柔らかいとされ、奥手  
はよりシャキシャキ感を堪能  
することができます。また、  
現在栽培しているタマネギは  
加工用として多く出荷してお  
り、なるべく大きくするよう  
にしています。

## 今後の抱負や展望を聞か せてください。

法人としてタマネギ生産に  
携わる上で、従業員の存在が  
あってはじめて、事業として  
成り立つので、従業員を第一  
に考えています。収穫や出荷  
時など大事な時期に人手がい  
ないと後手後手になり計画通  
りにいかなくなりません。従業  
員を第一に考え、ちよつと空  
いた時間や、土日のみの勤務



出荷作業には多くの人手を要し、その人  
手を確保することが経営の鍵を握るという。

など、個人の生活スタイルに  
合わせて働いてもらえるよう  
努めています。遠方から出勤  
する従業員もおり、ありがた  
い限りです。みんなが和気あ  
いあいとしながらも、真剣に  
作業する姿は心強いです。少  
子高齢化でタマネギを作る人  
は少なくなってきましたが、  
食卓には必要不可欠なも  
の。今後も美味しいタマネギ  
を作り続けて行きたいと考え  
ています。



常松社長の笑顔に、今後の農業経営の  
変化やあり方を見せられたような気がする。

## タマネギ 一口メモ

斐川町では、以前はタマネ  
ギ栽培をする人がたくさんお  
り、野菜部会も概ね200人  
の会員がいたが、現在は数十  
人の規模まで縮小した。タマ  
ネギは価格の変動が比較的大  
きいとされ、輸入品も台頭し  
てきたことから、徐々にタマ  
ネギの生産が減少してきた。  
そこで常松さんは機械化を進  
め、加工用としての出荷を強  
化、出東地区では最大規模で  
タマネギを生産している。規  
格外のタマネギは社会福祉施  
設に無料で譲渡するなど、社  
会貢献も定期的に行っており  
、斐川町産のタマネギが途  
絶えないよう使命感を持って  
生産している。



# ＼チャレンジ／「JA自己改革」



「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標に、JA自らが進める改革のことをJA自己改革と言います。JAしまね農業戦略実践3カ年営農計画の取り組みはもとより、食農教育や社会貢献活動等を通じて、地域活性化と住みよい地域社会づくりをめざします。

## 島根米の安定的取引拡大と販売拡大に向けた取り組み

需要や引き合いの強い米の生産、販売をすすめることで、長期安定的な販売が確保でき、稲作経営の安定・維持につなげることができることから、JAしまねは販売先卸と事前契約（収穫前契約・複数年契約）の締結に積極的に取り組んでいます。

販売先卸を通じて量販店や中食・外食等の実需者と産地の間で安定取引を拡大していくとともに、産地と実需者との結びつきによる「顔の見える販売」の強化につなげていきます。30年産島根米では事前契約をJA集荷目標値の80%にあたる34,000トンを目指し契約推進を行っているところです。

また、販売先卸ならびに実需者からは、特に「きぬむすめ」と「つや姫」に対しての要望数量（引き合い）が高く、今後ますますの作付拡大が求められています。

一層の生産、販売拡大につなげるべく、販売促進活動にも力を入れており、沖縄県での販売促進活動を4年前から実施するなど、「島根県産つや姫」は認知度を含め定着しています。また、県内においては島根米の販売促進、消費拡大に向けて広告宣伝・PR対策の強化に努めています。



<沖縄県におけるつや姫の販売促進活動>



<きぬむすめのテレビCM>

## 島根米生産者の皆さまへ

JAしまねでは、「農業者の所得増大」を最大目的として、JAに出荷をいただく島根米生産者の皆様からの30年産米の買取手法について以下のとおり実施させていただきます。

1. 出荷時の「仮単価」と、12月の「追加金」の2段階によるお支払いをいたします。なお、お支払いの考え方は29年産と同様とします。

8月以降12月にかけて、全国の作付状況や作況、また収穫量が公表され、これらの状況をふまえた需給見通しなどにより販売価格も左右されます。このことから、より精度の高い買取金をご提示するために2段階によるお支払いにより、生産者の皆さまの所得向上と計画的な営農を支援します。

2. さらに、精算可能財源が生じれば、翌年11月を目途に最終精算金をお支払いします。

これからも、結びつきの強い「島根米」の販売を通じて、高評価の確立を目指してまいりますので、30年産米も1袋でも多くJAへ出荷いただきますようお願い申し上げます。



# JAしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介

JAしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「JAしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

## 農事組合法人 サンライズうづか

組合長 向山 剛之

海士町の農事組合法人『サンライズうづか』では現在主食用米17ha、WCS（稲発酵粗飼料）用稲2.5haを栽培し水稻中心の経営を行っております。平成19年に経営面積10haでスタートし、現在の組合員数は13名です。耕作放棄地をなくし農地を維持する、地域の発展に貢献するなど地域農業を守るということを基本方針にしています。



JAしまねの農業振興支援事業を活用し平成28年にコンバイン、29年に大型の田植機を導入し、経営規模の拡大、作業効率の向上をすすめ、販売額も1,700万円と順調に実績を伸ばしています。また安心・安全・美味しい農産物を消費者に提供するため「美味しまね認証」の取得に向けた取り組みも始めています。

近年は異常気象・農業者の高齢化・担い手不足など農業を取り巻く環境はとても厳しい状況におかれています。マイナス面ばかりが目立つ時代だからこそ農業振興のチャンスと捉え、JAしまねと共に奮起し魅力ある事業活動ができるよう汗を流してまいりたいと思います。そして我々の取り組みに少しでも共感していただき、新規就農される若者が増える事を心より期待しております。

### 理事会情報（6月29日開催）

#### 協議事項

- ① 農業所得増大・地域活性化応援プログラム「平成30年度県域企画応援事業計画」及び各要領の設定について
- ② 組合と理事との取引（契約）の承認について
- ③ 第4事業年度業務報告書について
- ④ デイスクロージャー誌2018について
- ⑤ 運営体制改革にかかる今後の進め方について
- ⑥ 理事の個別役員報酬額の決定について

#### 報告事項

- ① 平成30年度JAしまね農業振興支援事業第1回（6月）申請について
- ② 「摘果メロン」に対する農業誤使用について
- ③ 米穀園芸情勢について
- ④ 畜産情勢について
- ⑤ 平成30年度第2四半期の余裕金運用計画額および運用方針について
- ⑥ 平成29年度防犯カメラ寄贈について
- ⑦ 平成29年度カーブミラー寄贈について
- ⑧ 組合と理事との取引（契約）の報告について
- ⑨ 未収金等の債権の償却について
- ⑩ 個人情報法の違反又は法違反のおそれのある事案に関する報告書の提出について
- ⑪ 平成30年5月末主要実績について
- ⑫ 平成30年5月末月次決算について
- ⑬ 旧松江JA会館跡地の活用について
- ⑭ 就業規則制裁条項の適用について
- その他① 農政をめぐる情勢について
- その他② 青年・女性理事活動報告等
- その他③ 全農低価格モデルトラクターの機種決定について

雲南

## 「おもてなしプロジェクト」 JA自己改革を応援！

JAしまね雲南女性部は、今年度の統一行動として「おもてなしプロジェクト」と名付けたJA支店の美化活動を始めました。JA自己改革の後押しとなるよう「自分たちのJAを自分たちで守る」という意識を女性部員で共有するために、高橋美佐子部長が提案しました。高橋部長は「JAは自己改革の正念場を迎えている。JAをよりどころとしている私たちは大きなことはできないが、一緒に歩みを進めていく姿勢をアピールしたい」と思いを話します。

女性部雲南吉田支部は、植え込み花壇の剪定や入口付近の清掃。大東支部と加茂支部は、玄関周りを花で飾りました。参加した部員は「訪れた方々が、きれいな花で和んでもらえれば嬉しい。小さな活動だが、自己改革への大きな一歩だと感じた」と話します。

大東支店の糸原支店長は「ありがたいの一言。JAグループも自己改革の取り組みを加速しているが、私たちには強力な応援団がいることを実感した」と感謝を述べました。



支店職員と協力し「みどりのカーテン」やプランターを準備しました

隠岐

## JAカップ学童野球 松江・隠岐地区予選

JAカップ第35回島根県学童軟式野球選手権大会の松江・隠岐地区予選が7月14日から3日間、松江市鹿島町の深田運動公園野球場など4会場で行われました。24チームが出場し、隠岐からは、都万レッドスターズ・五箇ミラクルズ・西郷ファイターズの3チームが参加いたしました。

大会前日には、隠岐汽船ターミナル内において壮行式が開催され、佐々木賢治本部長が「健闘を祈ります」と各チームを激励しました。

隠岐の島町では島内の子供が減少し、野球チームの維持も困難になってきている中で各チームとも健闘しました。優勝は城西レッドスターズで、8月18日・19日の両日、松江市営球場で開催される県大会へ出場いたします。



くにびき

## くにびき女性部が最優秀賞！ 中四国地区JA女性組織リーダー活動発表

くにびき女性部の諏訪智子さん（津田支部）が7月5日、米子市で開催された2018年度中四国地区JA女性組織リーダー研修会の「組織体験活動発表」に、島根県代表として出場し、最優秀賞に輝きました。

研修会は5日・6日の2日間行われ、9県のJA女性部員約250人が参加し、会員相互の交流を深めました。

当日は、各県の代表が自組織の活動について発表。諏訪さんは「食で繋（つな）がる縁・笑顔が広がる女性部の輪」と題し、郷土食材を使った料理教室や裏方として料理を提供した婚活イベントなど、女性部が関わった、さまざまな活動をユーモアを交え紹介しました。

審査員からは「とても力強く、表現力もすばらしかった。今後、さらに地域を活性化してくれるだろうと期待が持てる発表だった」と講評。諏訪さんは「名前を呼ばれた時は、びっくりした。女性部みんなの活動の賜物。JA全国女性大会でもしっかりPRしたい」と喜びと抱負を語りました。

来年1月のJA全国女性大会に諏訪さんは、中四国代表として出場します。



やすぎ

## 大型特殊免許(農耕車限定) 取得講習会開催

やすぎ地区本部は6月27日・28日の2日間、安来市穂日島町のやすぎ担い手支援センターで、大型特殊免許（農耕車限定）の取得に向けた講習会を開催しました。市内の営農組合や新規就農者など総勢10人に受講いただき、基本操作の確認や試験のポイントなどを学びました。

この講習会は、近年、営農組合や大規模農家において大型機械の導入が増加する中、免許を取得し安全に使用してほしいとの思いから毎年開催しています。講師は免許を持つJAの職員が主とめ、受講者は交通ルールなどの座学講座を2時間程度受けた後、敷地内で実際に大型トラクターを運転し、走行確認や方向変換などの練習を行いました。

JAの職員は「試験に受かることも大切だが、安全に使用してもらうことを第一に免許取得の推進に力を入れています」と話しています。



## 斐川

### はとむぎの魅力伝える

はとむぎ茶を中心とした関連商品を開発・販売しているJAしまね斐川地区本部よい食工房は、はとむぎの魅力地域の人たちに広く知ってもらい地産池消につなげようと、はとむぎ料理講習会を同地区本部のあぐりキッチンふぁみーゆで開催しました。講習会には、町内外から約30人にご参加いただきました。講師にはマクロビオティックを実践している郷土マクロビアン岡里美さんを招き、「誰でも簡単・お手軽レシピ」と題して、「はとむぎ冷やし坦々うどん」「はとむぎ入りポテトサラダ」など計4品を紹介しました。岡さんに手ほどきを受けながら調理をして、完成したあとはみんなで味わいました。岡さんは「料理を通じてマクロビオティックを楽しんでもらうことが一番の喜びです」と話し、参加者からは「いろいろな加工品があり様々な食べ方ができアレンジしやすいのも魅力」と感想が寄せられ、講習会は大盛況となりました。



## 隠岐 どうぜん

### 西ノ島町畜産振興施設が完成 家畜市場を開催

6月26日(火)浦郷市場(旧浦郷農協管内)老朽化に伴い建設が進められていた「西ノ島町畜産振興施設(旧黒木農協管内、美田船越)が完成しました。西ノ島町主催の竣工式が施設のお披露目を兼ねて行われ、本地区本部もJA農産加工場にて製造した紅白餅でもち投げをしました。

この西ノ島町畜産振興施設は、穏やかな美田湾の海岸道路沿いに立地しており、誘導レー尔付家畜市場セリ場、郡内家畜集出荷施設、飼料倉庫、糞尿処理施設、畜産研修施設が配置されています。本地区本部ではこの機能を余すところなく活用し、今後畜産業が地域の旗手となるよう取組んでまいります。また、7月5日(木)には同施設初の西ノ島家畜市場が開催されました。子牛119頭・成牛10頭の上場があり、畜産農家をはじめ関係者の方々にご協力いただき無事にセリ終えることができました。



## 石見銀山

### 職員海岸清掃ボランティア

大田市の各種団体で構成する「大田市海岸を美しくする活動実行委員会」は7月15日、同市久手町の「迫海岸」の清掃作業を行いました。実行委員会の一員である石見銀山地区本部からは、39名の職員が参加しました。

同実行委員会は、毎年海水浴のシーズンになると市内の関係機関、市民へ海岸清掃ボランティアへの参加を呼びかけ、海岸のごみ拾いをしています。参加者が一斉に清掃することで、生活環境の保全や海洋環境の保全の意識を高めることを目的としており、今年で15回目を迎えます。

当日は早朝から多くの構成団体が集まり、炎天下の中、海岸清掃を行いました。



迫海岸のごみ拾いをする職員

## 出雲

### 県版GAP「美味しまね認証」 認証産品を生産者がPR

ラピタ本店で7月17日から22日の6日間、島根県版の農業生産工程管理(GAP)制度「美味(おい)しまね認証」の認証産品のフェアを開きました。17日と21日は菌床しいたけ、アスパラガスの生産者らが店頭立ち、試食販売で消費者と交流しました。

販売したのは菌床生しいたけ、アスパラガス、青ネギ、「こめたまご」の4産品。試食には全ての産品を使ったオムレツを用意しました。会場には「美味しまね認証」の詳しい説明を掲示し、安全性と優れた品質が認められた産品であることをPR。来場者は「今まで意識したことがない制度でしたが、話を聞いて初めて分かりました」と話しました。

(有)旭養鶏舎、(有)福田ファームの「こめたまご」、JAしまねエコネギ研究会県認証グループの青ネギは、平成21年に認証を取得。JAしまね出雲しいたけ部会が生産する菌床生しいたけ、JAしまね出雲アスパラガス部会美味しまね認証グループが生産するアスパラガスは、今年3月に取得しました。安全・安心を目に見える形でPRしていきます。



販売した4産品

## 西いわみ

### 「おいしい」を届けます。 益田産アールスメロン初出荷

JAしまね益田メロン部会（部会長松本哲夫）は7月4日、夏の贈答需要期に向けたメロン「アールス」の出荷を始めました。

同部会では「アールス」の出荷時期を7月出荷の夏作と10月出荷の秋作に分けて栽培しています。

当日は、5戸の生産者が48個のコンテナを持ち込みました。出荷に先立って選果スタッフや部会員らが立ち会い、品質を確認しました。

JAでは夏作「アールス」の出荷目標を13,000ケース、約104トンと見込んでおり、京阪神市場や県内各市場に夏の味覚を届けます。



## 本店

### アグリミーティング2018 最新技術や作業服を紹介

7月7、8日の両日、松江市くにびきメッセでアグリミーティング2018と第8回農機総合展示会を開催し、県内各地から担い手の皆様をはじめとした2,111名にご来場いただきました。会場ではスマート農業ブースや各種相談ブースをはじめ、セミナー、農機展示など、担い手のニーズに沿ったものを多数取り揃え、最新情報を提供しました。農作業服を提案するファッションショーでモデルを務めたのは、各地区本部管内の担い手のみなさんです。特別ゲストとして竹下組合長とJA女性部の長島部長が登場するなど、会場は大変盛り上がりしました。当日は島根大産直市も開催し、出雲農林高校の生徒さんや地区本部などが、新鮮な野菜や農産加工品を販売しました。



気分はパコレモデル  
竹下組合長と出雲農林高校の生徒さん

## 島根おおち

### 都賀小水力発電所始動

島根おおち地区本部が保有している、都賀小水力発電所が改修工事を終え、7月13日に竣工式をとり行いました。

都賀発電所は、江の川水系塩谷川の豊富な水資源を活かし、農業の近代化に伴う電力需要の増大に呼応するため、昭和38年に建設されましたが、およそ半世紀に渡る稼働で老朽化が進んだため、再生可能エネルギー特別措置法の法改正を転機と捉え、同法に基づく電力の固定価格買取制度（FIT）を利用し、29年度より大規模改修工事に着手しました。

改修後の新たな施設では、年間145万kwh（キロワットワ）の売電を予定しており、安全なクリーンエネルギーの活用・確保に向けた取り組みをすすめ、地域の水資源を活かした小水力発電所を後世に引き継ぎます。島根おおち地区本部では、都賀小水力発電所の他、角谷小水力発電所も保有しており、10月竣工予定としております。

改修工事にあたり、地元の皆様のご理解とご協力を頂きましたことを厚くお礼申し上げます。



## いわみ中央

### みんなで取り組もう！ 日差しを遮るみどりのカーテン

JAしまねいわみ中央地区本部は、JAしまねとJAしまね女性部の統一行動『みどりのカーテン』の実施にともない、5月から6月にかけて各支店でゴーヤやアサガオ、ふうせんかずらなどの苗をプランターに植えました。暑い日差しをさえぎるみどりのカーテンが、今では窓を覆うくらいにまでなりました。これからも支店の職員で水やりなどをしながら育てていきます。支店だけでなく、JA女性部のそれぞれの家庭においてもみどりのカーテンを実施しています。今年は特に猛暑が続き、このみどりのカーテンが大活躍してくれることでしょう！





タテのカギ



- ①電流を流したり切ったりする装置
- ④深谷、下仁田、九条といえば
- ⑥膝より下、くるぶしより上
- ⑦野山を耕して田畑にすること
- ⑨鉄棒や跳び箱を使って行う一体操
- ⑪木を育てたり切り出したり加工したりする仕事
- ⑬体の90%以上が水分だという、水にすむ生き物
- ⑮年下の女きょうだい
- ⑰田楽にしてもおいしい紫色の実野菜
- ⑲あ、おいしそう。ひと——ちょうだい!
- ⑳カイコの繭から作ります

ヨコのカギ



- ①十五夜に飾る植物
- ②米の収穫作業の一つ
- ③エレベーターの表示では「B」
- ④よく飼われているペットなんだニャ
- ⑤石原裕次郎と牧村句子のデュエット曲「——の恋の物語」
- ⑧——足りて礼節を知る
- ⑩和風の携帯薬入れ。黄門様のドラマでおなじみです
- ⑫恋愛運や金運などを見てもらいます
- ⑬カラオケ店で離さない人もいます
- ⑮招く人がホストなら、招かれる人は
- ⑰月の模様はウサギがこれをついているように見えるとか
- ⑲佐渡島に保護センターがある鳥

二重マスの文字を A ~ D の順に並べてできる言葉は何でしょうか?

1	6	9		13	16	20
2			11		17	
		10				
3	7				18	21
	8			14		
4			12		19	
5				15		

答え

A	B	C	D
---	---	---	---

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒699-0593 出雲市斐川町荘原2172-3  
JAしまね 斐川地区本部 組織広報課「クイズ」係  
平成30年9月5日（水）（当日消印有効）

◆先月号の答え◆  
「ナツマツリ」

ヒ	マ	ワ	リ	バ	ス
ヤ	ス	リ	ア	ラ	ブ
ケ	ア	ジ	ソ	リ	
	ホ	イ	ツ	ス	ル
ツ	ル	カ	イ	テ	
ク	モ	リ	エ	ソ	グ
エ	ン	マ	イ	ナ	ス

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

けんこうさんぽ  
健康散歩  
JA島根厚生連

胸部CT検診を受けてみませんか?

- 喫煙者、喫煙歴がある方
- 咳、痰などが続く方
- 40歳以上の方
- 家族に喫煙者がいる方
- 家族にがん歴のある方
- 家族・親戚に肺の疾患がある方

特に検診をお勧めする方

- がん発見率が高い（胸部X線検査の約10倍）
- 微細ながんを発見できる（5mm程度まで発見可能）
- CTで発見された肺がんは早期の比率が高く、その治療成績も良好
- 喫煙による肺へのダメージがはっきりと描出される
- 一般診療に比べ低線量被曝
- 短い検査時間（5分程度）

胸部CT検診の特徴

日本人の死亡原因の第1位はがんで、その中で最も多いのが肺がんです。肺がんは早期ではほぼ無症状で、症状が出てからでも肺がん以外の病気でも見られる症状（咳や痰など）が多く、早期発見が難しい病気です。また、肺がんは「たばこを吸う人の病気」というイメージが強く、実際に喫煙との関連が非常に大きい病気ですが、近年、日本人男性の約3割、女性の約8割の肺がんは非喫煙者に発症しています。肺がんには喫煙の影響が非常に大きいタイプとそうでないタイプがあり、喫煙以外の生活習慣や受動喫煙、環境などとの因果関係もあるので、誰もが十分にかかる可能性があります。

肺がん検診と聞いてまず思いつくのは胸部X線検査（いわゆるレントゲン）という人が多いと思います。では、「胸部CT検査」による肺がん検診というものもある事をご存知でしょうか？現在、厚生労働省が定める肺がん検診は、40歳以上の人を対象とした年1回の胸部X線検査や、痰を採取して顕微鏡で調べる喀痰検査です。しかし、これらの検査では早期の肺がんを発見するには限界があります。胸部X線検査や喀痰検査では発見しにくい、より早期の肺がんを見つけるためには胸部CT検査による肺がん検診が有効です。





営農第一課から TEL 73-9616

水稲

ハナエチゼンの収穫時期を迎えています。つや姫・コシヒカリについても、まもなく収穫時期を迎えます。圃場を確認し、適期刈取に努めましょう。

適期刈取りの判断

収穫の判断は圃場内の平均的な穂を何点か抜き取り、**青味粉率が10～15%の時期が適期**(下記図参照)

特に収穫に日数を要す生産者の方は、**青味粉率15%の時期から収穫を開始してください。**

それ以上熟れるのを待つと刈り遅れで、**胴割れ・茶米の原因となります。**

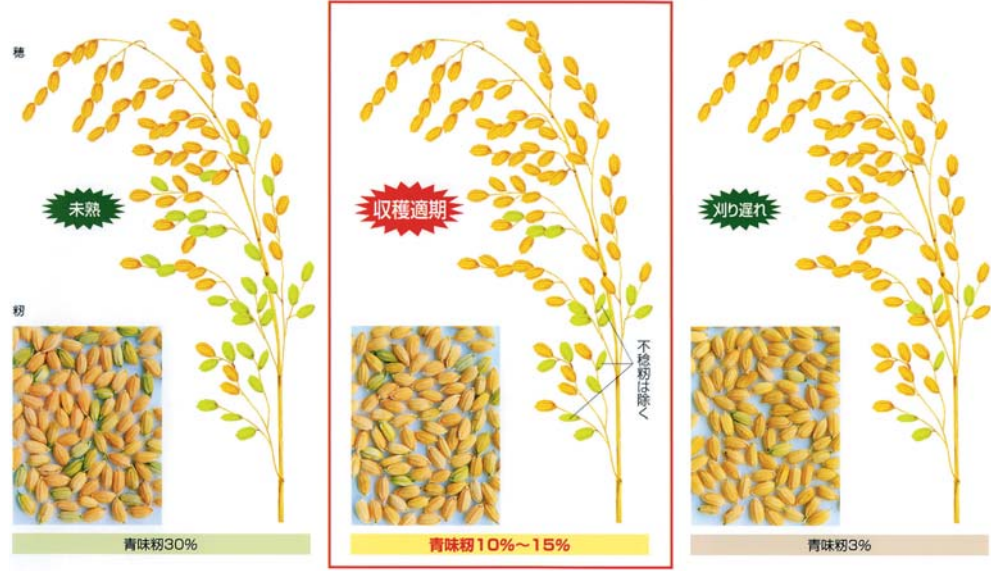
○胴割れ粒の発生要因

- ① 刈り遅れ
- ② 早期落水による土壌水分不足
- ③ 過乾燥
- ④ 乾燥速度の早すぎ

胴割れ粒…市場で最も嫌われ、返品もあります。

（精米時に碎け、炊飯時にべちゃべちゃになり食味が低下します。）

☆最後の仕上げまで慎重に行い、「売れるひかわ米」の生産をしましょう！  
☆収穫後には、完熟堆肥・ミネラルGなどを積極的に投入し、秋耕(深耕)を実施しましょう



お知らせ 平成30年産米共同乾燥調製施設の荷受け計画

	8月			9月			10月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
西部ライスセンター	ハナエチゼン			つや姫			きぬむすめ		
黒目カントリーエレベーター				つや姫・コシヒカリ			きぬむすめ		飼料用米

- ハナエチゼン .....▶ 西部ライスセンター
- つや姫 .....▶ 西部ライスセンターおよび黒目カントリーエレベーター
- コシヒカリ .....▶ 黒目カントリーエレベーター
- きぬむすめ(きぬむすめ特別栽培米) .....▶ 西部ライスセンターおよび黒目カントリーエレベーター
- 飼料用米 .....▶ 黒目カントリーエレベーター

※荷受開始日については、防災無線にてお知らせします。



資材課

お問い合わせ 資材課 TEL 73-9619

# 土づくりをして地力を高めましょう!

土づくりをすることで、しっかりとした根が育ち、健全な根を持つことにより稲穂が十分実ります。加えて倒伏・病害虫に強くなります。

資材課では土づくり資材のミネラルGフレコン(1本：200kg)の散布を受け付けております。

ミネラルGの散布の申し込みについては、7月25日(水)の農業振興区長・補助員兼生産委員合同会において、申込書を各生産委員の皆様にお渡ししております。また、JA営農総合センター内の資材課にも申込書を用意しておりますのでお気軽にお問い合わせ下さい。

尚、土づくり資材散布には地域主体型生産調整推進事業より散布助成(1,500円/10aを上限に、面積に応じて予算の範囲内で単価調整)があります。

## アグリ革命アクアはここがすごい!

**ポイント1 酵素の力で稲わらを分解!**

土壌環境に影響されることなく効果を発揮します。

**ポイント2 うきワラ・ガスわきが驚くほど減少!**

乾田・湿田に関係なく効果を発揮し、生育をサポートします。

**ポイント3 自由に希釈できる液剤タイプ!**

田んぼの面積に関わらず、全ての農家様にお使いいただけます。

**ポイント4 10aに1袋を撒く細粒タイプもあります!**



10aタイプ (100ml)

50aタイプ (500ml)

## イネニカを使った 20kg/袋 《稲に力!!》 新しい稲作りをはじめませんか!

ケイサン補給と土壌改良を目的とした新しい形の肥料です!

**10a 3~6袋でOK!** フレコン(1本：400kg)をご希望の方は資材課までお問い合わせください。

- 異常気象でも安定収量
- 従来の倍以上のケイ酸効果

土作りに効果絶大!



農機課

お問い合わせ TEL 73-9620 FAX 73-9076

秋の農繁期対応についてのお知らせ

今年度の秋の農繁期対応は

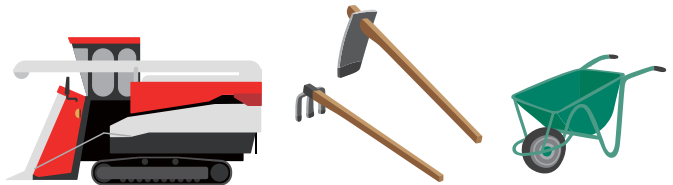
平成30年

8月18日(土)  
～10月8日(月)

営業時間 8:30～17:00  
(土日、祝日営業致します)

※9月30日は、地区民運動会の為、休日とします。

※雨天の場合、急遽予告無く休日とする場合がありますので、予めご了承下さい。



全国的に農作業中の熱中症による事故が増加しています。体調管理に十分気をつけ、熱中症および不注意による事故に注意しましょう。

よい食工房から

TEL 73-9186



親子クッキング教室！！  
斐川町特産「はとむぎ」を使って料理しよう！



「はとむぎ」は雑穀の王様とされています。たくさんの栄養があり、今とても注目されています。斐川町で収穫された「はとむぎ」を使って親子クッキングをしてみませんか？美味しいメニューや食べ方を紹介します。

日時：8月22日(水) 10:00～13:00

場所：「ひかわあぐりキッチンふあみーゆ」

(斐川地区本部 別館1階)

参加料：1人 300円

定員：親子20組(定員になりしだい締め切ります)

持参品：エプロン・三角巾

講師：郷土マクロビアン 岡 里美氏

よい食工房 / TEL73-9186 FAX72-6321

今回の料理は「乳製品」「卵」は不使用のメニューです！

お早めに！！



## 健康作りで街をきれいに

7月8日、J.Aしまね斐川女性部出西支部では、地域の環境美化と自身の健康作りの一環として、美化ウォーキング活動を行いました。女性部員とJ.A職員、親子連れでの参加もあり30人が参加し、ゴミ袋と火バサミを片手に、出西支店を中心に約1時間かけて歩き、空き瓶、空き缶、タバコの吸殻などを拾いました。霧雨の降る中、カッパを着てのウォーキングとなりましたが、参加者は「これくらいの雨ならばこの時期かえって涼しく、晴れた日とは違った景色を楽しめた」と積極的に取り組んでいました。持ち帰ったゴミを分別した後に、参加者全員でつるつる手延べそうめんとアイスクリームにはとむぎきな粉をかけて食べながら親睦を深めました。



## 枝豆収穫始まる

7月10日、出東地区の農かわひがしの圃場で今年最初となる枝豆の収穫作業が行われました。鮮度を保つ為に早朝から作業が始まり、60アールの栽培面積の内、約10アールを枝豆収穫機を使って刈り取っていきましました。昨年から導入した収穫機により、人件費の削減や、収穫から脱莢までの一連の作業を圃場で行うことができ作業効率の大幅アップとなっています。また、今年から枝豆の刈り残しを減らす為に、2回の刈り取りが行われました。収穫した品種の「湯あがり娘」は、毛は白く、茹で上がった莢と実は鮮やかな緑色をしており、茶豆風の特有な香りを持ち、甘みが強くビールのつまみに最高の一品となっています。収穫された枝豆はJ.Aに出荷される他、規格外の物は無償で組合員に配ったり、保育園や幼稚園の給食やおやつにも使われ、たくさんの人に喜ばれています。



## 各保育園で夏祭り開催

7月21日に西出西保育園で、28日には伊波野保育園とあい川保育園で毎年恒例の夏祭りが開催されました。子供達による合唱や踊りの披露、先生や保護者役員による催し物が開かれ会場は大いに盛り上がりました。J.Aしまね斐川地区本部からも、各支店と渉外担当の職員がお祭りに参加させていただき、焼きそばやフライドポテトを作り販売したところ、あっという間に完売となりました。大変暑い中でのお祭りとなりましたが、参加した園児や保護者の皆さんには、夏の楽しい思い出のひとつとなりました。



あい川保育園



伊波野保育園



出西保育園

# 介護福祉だより

お問い合わせ 介護センター ☎73-9635 デイサービスセンターつつじ園 ☎73-7314

## デイサービスセンターつつじ園

つつじ園の七月は行事やお出掛けが盛りだくさんで、暑い中ではありましたが、皆さん元気に参加して下さいました。

七月初めには、荒神谷の蓮の花を見に出かけました。何十年ぶりに来たと言われる方もおられ、喜んで下さいました。十七日・十八日は直江の夏祭りで「一式飾り」を見に出かけました。躍動感のある飾りに、皆さん見入っていらつしやいました。十八日は「ADL体操」の石塚先生に体操指導に来て頂き、ガンバルーンボールを使って、気持ちよく身体を動かす事ができました。十九日にはひかわ図書館から「思い出語り」に来て下さいました。皆さんの夏休みの思い出話で盛り上がり、一緒に夏の歌を歌って楽しいひと時を過ごしました。

二十五日から二十七日は「つつじ園七夕祭り」で、連日のボランティアの皆さんの踊りの披露に、大いに楽しんで頂きました。その様子は、次回お知らせします。



## 笑がお健康教室

「笑がお健康教室」(出東支店で毎週水曜日に開催)では、二ヶ月に一回、J A女性部の出東支部の皆さんと交流会を行っています。七月二十五日は、皆さんで「香り袋」作りをしました。可愛らしい袋を作った、中にはポプリや松の木片を詰めて出来上がりです。相談しながら作り、楽しく交流が出来ました。



## 我が子自慢・孫自慢



田舎の斐川のお米をいっぱい食べて、3人とも元気にすくすく育って欲しいなあ。

投稿者 荘原地区 伊藤 務さん



伊藤 航太くん(5歳) ⊕  
咲ちゃん(8歳) ⊕  
里奈ちゃん(10歳) ⊕

## 大募集!! 「我が子自慢・孫自慢」

あなたの撮った写真を掲載してみませんか?  
プロ・アマ問いません。



応募先

JALまね斐川地区本部 組織広報課  
〒699-0593 出雲市斐川町荘原2172-3番地  
☎73-9605 Eメール:kouhou.hik@ja-shimane.gr.jp  
※写真にはコメント、住所、お名前、連絡先を付けて応募して下さい。

JA  
女性部  
通信

女性の元気でいきいきJA



＊健康教室と防災ブレスレット作り



7月4日に健康教室&家の光記事活用を行い、5名の参加がありました。健康教室では厚生連の鐘築保健師にセラバンドで筋力づくりを教わりました。セラバンドとは、筋力を鍛えるゴムバンドのことです。イスに座った状態で使用することが出来ます。肩幅にバンドを持って左右に広げたり、足首を結んで片足ずつ膝を伸ばしたり

など数種類の腕、足の筋力の鍛え方を教わりました。セラバンドで負荷をかけることで効果が大きくなりますが、1つの動作は10回程度でそれ以上しても効果がないそうです。休憩をし、家の光7月号に掲載されている「防災ブレスレット」作りをしました。とても丈夫なアウトドアコードを結んで作り、万一の時はほどこいで応急手当や洗濯ひもなどに使います。留め具はホイッスルになっていて助けを呼べます。40分ほどで完成し、1時間で2個作った方もいらつしやいました。毎日身に付けておくことが大事だねと話しました。



8月20日(月)	パッチワークグループ	ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ	9:30～
8月22日(水)	女性倶楽部ソレイユ	荘原支店 集合	9:00～
8月23日(木)	書道グループ	ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ	9:30～
8月28日(火)	ひまわりグループ	ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ	9:00～
8月30日(木)	手芸グループ	ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ	9:00～
9月10日(月)	絵てがみグループ	ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ	13:30～
9月12日(水)	いきいきグループ	ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ	10:00～
9月18日(火)	ちぎり絵グループ	ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ	9:30～

JA  
女性部  
活動予定

新規加入 大歓迎!!  
待っちゃ～よ!

JAひかわ女性大学

JA HIKAWA Women College



参加者募集



興味のある方集まれ!! (各テーマとも定員あり)

**家の光を教科書に  
料理教室**

日時：平成30年9月13日(木) 9:30～12:00  
場所：ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ  
内容：家の光に掲載されている料理を作ります。調味料も特別なものを使用せず作れます。  
参加費：500円 申込み締切り/9月5日(水)

**布を使って  
ブローチ作り**

日時：平成30年10月11日(木) 9:30～11:30  
場所：ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ  
内容：古布で素敵な作品が出来上がります。ボンドを使って貼りあわせます。  
参加費：800円 申込み締切り/10月5日(金)

＊おおむね50歳までの女性を対象とさせていただきます。

＊JAしまね斐川地区本部管内在住もしくは勤務されている方 ※参加人数が少ない場合は中止することがあります。  
詳しいお問合せ、申込みは、組織広報課 (TEL 73-9605) まで

# ウィル給油所で愛車をピカピカに

親子で洗車・仲よし家族。

ご利用者の  
声を  
聞きました



休日によくガソリンを注ぎにウィルを利用しますが、最近では天気が続いているので洗車機を利用する機会が増えました。汚れ落としとワックスかけを一度に行えて、洗車後の車が太陽の光も手伝いとても美しく見えます。子供たちも吹き上げを手伝ってくれるので賑やかな洗車となり、休日を楽しく過ごすことができました。



30代 男性

おすすめ!

**ティアラコート  
プレミアム  
最強ガラス系コート**

艶出しだけでなく、ボディ全体に透明感や輝きを与え、夏の紫外線からボディを守ります。



## 充実のタッチアップコーナー



5分間  
100円!

パキコム掃除機  
3台設置



無料!

洗車後の拭き上げ  
マイクロファイバークロス設置



無料

エアタワー2台設置



無料

マット洗浄機1台設置



無料

マットたたき7台



# ガスにかえると いい事たくさんあるある!?

## 燃転チャンスキャンペーン

2018年6月～2019年3月末まで



灯油ボイラー・電気温水器をご使用のお客様限定!!!

リースで気軽に簡単に  
工事はその日で完了!

取付工事費  
処分費 **無料!!!**

# ガス給湯器・エネファーム etc...

### お悩み解決!



灯油タンクが大きくてね～

→ ガスはタンクがないから**スッキリ!**

灯油の燃料補給や買いに行くのが面倒なのよ

→ ガスは**ガス屋さんが配達!**

入浴中にお湯がなくなるのよね～

→ お湯がなくなる事は**ありません!**

シャワーの勢いが弱いよね～

→ ガスは**パワフルシャワー!**



### 特典!!!

その壱 冬に抜群の暖かさを誇る**ガスファンヒーター**を**無料**でプレゼント!

その弐 厳選された**グルメギフト**(12品)の中から**1品**プレゼント!

まずはお気軽にご相談・お問い合わせ下さい。

JAしまね斐川ガスセンター

出雲市斐川町福富844

☎0853-72-3304

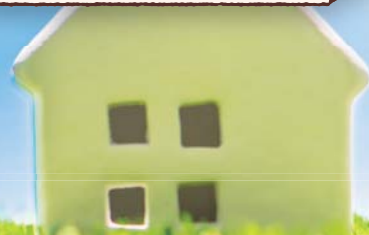
お気軽に  
どうぞ!



青戸



勝部



## 年金のお受取りをJAにしませんか?



JAしまね斐川地区本部へ年金のお受取りをご指定・ご予約いただきますと…

**特典1**

年金受取時の、面倒な請求手続きや各種申請手続きのご相談をお受け致します。

**特典2**

無料年金個別相談会（年6回）を開催しています。  
年金相談会以外でも、職員がご自宅にお伺い致します。

**特典3**

年金受給者のみなさまへ旅行を開催（年2回）

**特典4**

毎年1回、記念品のプレゼント!



**特典5**

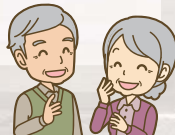
年金受取り（請求手続き）時に記念品、ご来店カードプレゼント!

**特典6**

年金予約者専用	定期貯金	「ハッピーターン」
	定期積金	「セカンドライフ」
年金受給者専用	定期貯金	「福寿(ふくじゅ)」
	定期積金	「ねんりん」
退職金専用定期貯金		「満 開」

**特典7**

年金振込口座「ふくら」の上乗せ金利



資金課	73-9609	金融渉外課	73-9611
庄原支店	72-0049	出西支店	72-0445
伊波野支店	72-0805	斐川中部支店	72-0249
新川中央店	72-1886	出東支店	62-2826

お問い合わせは、JAしまね斐川地区本部資金課・金融渉外課または各支店・店へ!!

キャンペーン期間 2018. 6.8金 - 8.31金

# サマースペシャル

期間中、新規または増額で定期貯金(期間1年以上)をご契約いただいた個人の方へ  
お預入れ金額に応じてプレゼント!

上乗せ金利の適用があるものを除きます。窓口でお預入れいただいたものに限ります。

**10万円以上50万円未満**

フードコンテナセット

ヘルミ x コリス nordic line

特徴的な紋章のモチーフが人気のフィンランド発の北欧ブランド「HELMI nordic line」とのコラボレーション。フタをしたまま電子レンジにも使えて、冷蔵庫にも収納しやすいフードコンテナセットです。

オトクな2個セットです。

**50万円以上**

快適キッチンセット

キッチンで大活躍! キッチンペーパー、アルミホイル、ラップの3点セットです。

強力吸収

NEW クレラップ

アルミホイル 5m

オトクな3点セットです。

さらに、下記いずれかのお取引がある方には  
**保冷トートバッグ**もプレゼント!

給与振込口座のご指定
年金振込口座のご指定
年金受取のご予約
JAネットバンクのご利用
JAカードへのご入会

MILESTO x CHORIS EVERYDAY TRAVEL

“毎日を旅するように暮らす”をコンセプトに機能性と普遍的なデザインを大人に向けて発信するトラベルブランド「MILESTO」とのコラボレーション。お買物やアウトドアシーンなどで幅広く使える保冷機能付きのトートバッグです。

この機会にJAの便利なサービスを利用してみませんか? まだ上記のサービスをご利用されていない方も、**キャンペーン期間中のご利用開始で、保冷トートバッグプレゼント!**

※写真はイメージです。※品切れの場合は他の粗品に代えさせていただきます。

JAバンクは、どなたでもご利用いただけます。くわしくはお近くのJA窓口までお問い合わせください。



旅行センターから

TEL 73-9625

平成30年度 JAしまね斐川地区本部年金受給者日帰り旅行

# 銀河ランチクルーズと ジ・アウトレット広島観光

日帰り



銀河ランチクルーズ  
(お魚コース)

旅行実施日

平成30年9月22日(土)

旅行代金

(年金振込者  
予約者会員)

**16,800円**  
**(13,800円)**

※料理はイメージです。昼食はお魚のコース料理になります。

※この旅行は年金受給者以外の方もご参加いただけます。  
※旅行代金には諸税・サービス料が含まれております。

**申込金 3,000円** (旅行代金に充当)

**添乗員 同行いたします。**

**食事条件 朝食0回、昼食1回、夕食0回**

**募集人員 80名** (最少催行人員35名)

**申込締切日 平成30年8月31日(金)** ※但し満員になり次第、締切ります。

貸切バス会社は つみ交通又は同等クラス

行程【○入場観光、▲買物】		食事
出発 JALしまね斐川地区本部各支店	休憩 道の駅たかの	
銀河ランチクルーズ(お魚コース)		
広島港	広島港	○
お買物(4月27日オープン) ▲ジ・アウトレット広島		
休憩 道の駅たかの	到着 JALしまね斐川地区本部各支店	

※後日改めて集合・解散地(および時刻)をお知らせ致します。

※写真はイメージです。ご了承下さい。

旅行条件(要約)国内 (申し付け条件を併せて掲載しておりますので、事前に確認の上お申し込みください。)

●旅行企画費(旅行代金に充当) この旅行は旅行企画費(以下「当社」といいます。)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と専断型企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます。)を締結することになります。また、旅行条件は、下記より別紙(別紙)を別紙でお送りいたします(全文)。出発前にお渡しする最終旅行日程表と必ずご確認ください。また旅行契約の締結と同時に旅行契約の締結が完了するものとさせていただきます。  
●旅行代金は旅行契約(国内旅行損害保険)に加入していただきます。詳しくは、弊社社員へご確認ください。

旅行企画・実施

NOKYO TOURIST CORPORATION  
旅行業公正取引  
専断型企画  
観光協会  
観光協会の承認を受けた旅行業  
株式会社 農協観光

出雲営業支店 電話 0853-21-3305

F693-0001 出雲市今市町87(オビオ本店2F) 総合旅行業務取扱管理者/渡部 一広

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご連絡の上上記の取扱管理者にお尋ねください。

旅行のお問い合わせ・お申込み  
農協観光代理業

JALしまね斐川旅行センター  
【Tel:0853-73-9625】

島根県出雲市斐川町莊原2172-3  
島根県知事登録旅行業者代理業第17号  
総合旅行業務取扱管理者:古川 由美子

JA事業に関するお問い合わせ

JALしまね斐川地区本部

莊原支店 出西支店  
伊波野支店 斐川中部支店  
新川中央店 出東支店

取消日	取消料
旅行開始日の前日より起算してさかのぼって21日前まで	無料
旅行開始日の前日より起算してさかのぼって20日～8日前まで	旅行代金の20%
旅行開始日の前日より起算してさかのぼって7日～2日前まで	旅行代金の30%
旅行開始日の前日	旅行代金の40%
旅行開始日当日	旅行代金の50%
旅行開始後・無連絡不参加	旅行代金の100%

●変更・中止・キャンセルのスケジュール、発着条件、その他不可行による事由と返戻率、料金の規程はこの旅行日程表の旅行代金を要する場合があります。  
●台風・地震・火山・噴火・津波・洪水・暴風雨・大雪等の自然災害発生による旅行日程の変更もしくは中止・延期・乗替・中止、自由旅行中の帰国日の変更がお客様が御希望される場合は結果の責任は負いません。  
●このスケジュールの日程及び旅行代金は平成30年9月1日現在を基準としています。  
●お客様のお申し込みによる、当初予定の旅行に申し込まれていない特別企画費、追加が必要になる可能性があります。詳細は、「旅行契約(条件説明書)」の「お申し込み条件」を必ずご確認ください。特別な配慮・措置が必要となる可能性がある方は、お電話にてお問い合わせください。

グリーンセンターから

TEL 73-9070

# 野菜等出荷者協議会新規会員説明会

**とき** 平成30年8月27日(月)14:00~

**ところ** JA斐川地区本部 営農総合センター

**内容** ・出荷者協議会の会員になるためには  
・活動内容についての説明

※**会員資格は男女問いません**

皆さんお気軽に  
ご参加ください!!

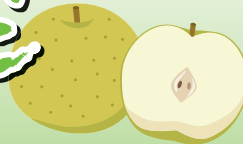


ご自宅でできた自慢の野菜・花・果物などを、自分のペースで出したい時に出しながら、仲間と楽しく元気に活動しています!

今年も上質な梨ができました。  
山陰の味を全国にお届けします!!

# 二十世紀梨

東郷産、大山産、安来産



全国発送承ります

8/18(土)より  
予約受付開始いたします。

総務課から

TEL 73-9603

斐川地区本部運営委員会情報 7月9日開催

報告事項

- ①平成29年産米販売進度について
- ②貯金・貸出金実績について(平成30年6月末)
- ③斐川地区本部総代説明会と第4回通常総代会の報告について

斐川地区本部役員会情報 7月23日開催

報告事項

- ①虹のホールひかわ霊安室利用料金について
- ②貯金・貸出金実績について(平成30年6月末)
- ③今週の金利について
- ④JAしまね斐川地区本部月次決算書(平成30年6月)について
- ⑤事務ミス等の発生状況について
- ⑥JAしまね各専門委員会の報告について

自動車整備工場から

## 今月の特選車

TEL 73-9627

### ダイハツ ムーヴカスタム グレードX

初度登録 H25年4月  
走行キロ 60,940km  
車体色 ホワイトP  
ミッション CVT  
4WD エアコン パワステ  
CDチューナー



車検整備付

車両本体価格 **972,000**円(税込)(諸費用別)

担当 山根、中浜、古瀬



# おいしくて形の良い ダイコン作り のポイント

板木技術士事務所 ● 板木利隆

ダイコンは、強大な根を速いスピードで地中に形成するので、根形や品質が土壌や肥料栄養の影響を受けやすい性質を持っています。

そのためには、次のポイントを押さえて育てることが大切です。

## (1) 畑の準備と元肥の施し方

少なくとも種まきの20日以上前に畑全面に石灰をまき、石ころや木切れなどを取り除きながら30cm以上の深さによく耕します。吸肥力は強い方なので、前作に堆肥が施してあれば、特に堆肥を与える必要はありません。

痩せ地で有機物不足が心配なら、完熟堆肥と有機配合肥料をよく混ぜ合わせ、事前に醗酵させた物を、株と株の間に当たる所に施し、根の伸びを妨げないようにします。

## (2) まきどきを守る

早まきし過ぎると病害虫の被害を受けやすく、遅過ぎると根の肥大不足になります。関東南部以西の温暖な平たん地のまきどきは8月中旬～9月中旬です。品種による違いもあるので、種子を求めるときに適期を確かめ、適期範囲のやや遅めにまき、管理を入念にして成長を促進するよう心掛けましょう。

## (3) 間引きと追肥、入念な土寄せ

種子は1カ所5～6粒を、瓶などで円状に付けた溝にまきます。発芽して本葉1枚の頃から8～9枚の頃にかけて3回ほど間引き1本立てにします。間引く際には、子葉がハート形で素直に開いている株を残すようにします。異常に育ちの早い株や、形が非対称の株は、岐根や短形



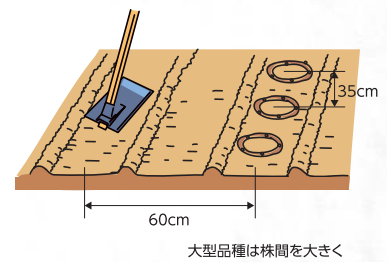
になる場合があるので残さないよう注意しましょう。

間引いたら株の周りに土を寄せ、風で振り回されないように保護し立ち上がらせます。追肥は第2回の間引き時から半月ごとに3回ほど与え、土を掛けて畝を作ります。肥料は化成肥料と油かすに加え、米ぬかを混ぜると食味が良くなります。

## (4) 害虫の予防、駆除を怠りなく

アブラナ科野菜の常として各種の害虫（シンクイムシ、コナガ、アブラムシ、ハスモンヨトウなど）の被害が出やすいので、早めに発見、適応農薬を散布して防ぎます。

農薬に頼らない防除法としてはソルゴーを何列か置きに作り障壁にすること、防虫ネットやべた掛け資材の被覆などがあります。被覆は種まき後3週間以内ぐらいにししないと生育に支障を来すので、除覆する時期に注意してください。



※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。



JALしまね 総合ポイントカード「おさいふカード」会員様へ  
**優待割引**のお知らせ



JALしまね ×



メガネの三城

メガネ一式  
**10%OFF!!**

補聴器  
**5%OFF!!**

ご利用の際には、提携店舗にておさいふカードをご提示ください。

提携店舗 島根県内メガネの三城 全店 ※他の割引が併用できない商品・サービスが一部ございます。詳しくは係員にお尋ねください。

お問合せ



JALしまね 本店経済部生活課 [TEL] **0853-25-8907**

# 農業技術センターフェア

2018

～島根が魅せる、農業の‘いま’と‘みらい’～

[と き] 9月15日(土) 9:30~14:30

[と ころ] 島根県農業技術センター (出雲市芦渡町2440)

## 研究展示・セミナー

- ・メロンやブドウの育種、自家製発酵有機肥料等についてのセミナーと試食
- ・新技術等のパネル、現物展示、研究は場見学、栽培技術相談
- ・玄米の食味値測定 (1人2点まで: 1点につき玄米200g)

## 農産物・加工品販売

- ・職員が丹精込めて作った果物、野菜、花等の販売
- ・地域の特産物販売
- ・農福マルシェ (福祉事業所の製品)

## お楽しみイベント

- ・野菜収穫体験
- ・ビンゴ大会、クイズラリー、キッズコーナー
- ・農業女子農作業服の展示
- ・出雲農林高校太鼓部の演奏、ふれあい動物園

■お問合せ■

☎0853-22-6708 島根県農業技術センター



# 謹んで豪雨災害のお見舞いを申し上げます

この度の大雨により被害を受けられました皆様に心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

島根県農業協同組合  
 代表理事組合長 竹下正幸

島根産まれの食材レシピ

## しまねうれしぴ

料理研究家 土井小百合

### トマトカレー



水を入れずトマトの水分のみで作るカレーです。トマトから水分が出るように弱火で煮込みます。いつものカレーにトマトを入れるだけで甘みと酸味がプラスされてとっても美味しいです。

#### ●材料（4人分）

米	2カップ	チリペッパー	小さじ1~
鶏もも肉	1枚	ターメリック	少々
玉ねぎ	2個	ガラムマサラ	小さじ少々
トマト	4個	カレールウ	4皿分
にんにく	1かけ		
サラダ油	大さじ1		

#### ●作り方

- ①鶏肉は一口大に切り、塩、コショウをする。
- ②玉ねぎは千切りにする。トマトは皮を湯むぎにし、1cm角に切る。にんにくはみじん切りにする。
- ③鍋に油を入れ、にんにくを入れ香りが出たら、玉ねぎを入れて炒める。
- ④鶏肉も入れ炒める。
- ⑤鶏肉に火が通ったらトマトを入れて炒め、弱火にしてフタをして煮込む。（好みにより、チリペッパー、ターメリック、ガラムマサラを入れる）
- ⑥トマトが煮崩れ、水分が出たらカレールウを入れる。



### 表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通（ののむらなおみち）先生に描いていただいています。

今月の表紙は簸川平野の稲刈り風景です。簸川平野は、主に斐伊川が運んだ土砂などが堆積してできた沖積平野で、肥沃で平らという特徴から、山陰でも有数の穀倉地帯として知られています。早いところでは8月に稲刈りが始まり、夏の入道雲と簸川平野の代名詞ともいえる築地松が相まって、当地特有の風景を見ることができます。

### 編集後記

県内の多くの小学校では、JAが主催する「みどりを守る児童画コンクール」への出品を、夏休みの宿題の一環で取り入れていただいています。夏野菜の収穫や、おじいちゃんの畑仕事をお手伝いする様子など、素敵な夏を過ごしたことが伝わる絵ばかりで、私の毎年の楽しみです。今年はどうな夏だったかな？（和）

### 【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっております。原画の全体は次のとおりです。

